

弊社ホームページをご覧の皆様

株式会社ヒロエンタープライズ

代表 谷 代 浩

令和2年3月7日

いつも、弊社のホームページをご覧いただきありがとうございます。

前回はコロナウィルスについて書かせていただきましたが、続きを書かせていただきます。よろしければ一読くださいませ。

なお、弊社および代表である私はSNSなどを含めた情報発信をしておりません。新聞報道、プレスリリースもしくは弊社HPでのみ情報を公開しております。

コロナウィルスに関して、感染者がさらに増えはじめ、アウトブレイク、パンデミック目前と言えると思います。感染された方が快方にむかうことを祈っております。

色々報道がされていますが、まだまだコロナウィルスの正体はわからないことが多いです。

個人的には、消毒、うがい、バランスのとれた食生活、そして毎日体温計で体温を測りながら生活していますが、私は、コロナウィルスを恐れていません。

しかし、私が感染し、周りの方に感染させてしまう。そのことを恐れております。

極力普段通りの生活をするよう心掛けています。

先日、母親の病院の代理受診で、都内の某大学病院を訪れましたが、外来患者の方が極端に少ないのが印象的でした。

母親は糖尿病などの疾患がありますので、事前に病院と相談して、本人はつれていかず、私が代理受診して、薬を受け取ってきました。

持病のある高齢者は、特に気をつける必要があります。そして、不測の事態（病院外来に行けない）などを考え、服用する薬を多めに持つておくことも必要かもしれません。

歴史を遡れば、世界はウィルスの闘いとの連続でした。。

皆様もご存じだと思いますが、1981年にエイズウィルスがはじめて確認され、1980年後半になると、エイズに関する恐怖、意識が増えていったように思います。

さらに歴史を遡れば、人類が歩んできた道のりがあります。

ペスト、天然痘、結核、コレラなど。

時代が流れるにつれ、公衆衛生対策は発展してきましたが、気候変動、動物と人との接点が増えたことなどの要因で、現在のように、新型のウィルスが発生すると瞬く間に、感染が広がってしまう。

新型コロナウイルスについて、いろいろネットをはじめ、マスコミで報道されている内容は把握しています。

色々な説がありますが、人類が生み出している。何かの逆鱗に触れたことは間違いないと思います。

産業革命以降、人類は生産性の向上、効率を追求してきました。

その結果、経済的に豊かになったものの、それと同時に多くのゴミを排出してきました。

昨今では、グローバルという言葉が使われ、世界じゅうでヒト、モノ、お金が飛び交いました。

今、私が疑問に思うこと。

グローバルは成功したのでしょうか？

現に、保護主義が台頭しはじめています。

また、自由、権利、平等などの言葉をよく聞きますが、少し誤解しているのでは？と感じます。

自由について、岡本太郎先生は、ある書籍でこう述べています。

よく、自由という言葉を使う人がいるが、自由とは、自由という言葉だけを口にしただけですでに不自由であり、本当に自由を知っている人間は自由という言葉は言わない。

権利について、

私は、二十代に法律関係の仕事をしておりましたので、言わせていただきますが、権利を得るとは、それに準ずるだけの義務も負うのではないのでしょうか？

権利、権利と言っていますが、そんな片務的な考え、思考は私には理解できません。

平等について

何をどこまで平等とするのか？

すでに、産まれた段階で家庭環境も、経済状況も違うのです。

格差の是正、これは実行しなければと思います。

しかしながら、男性と女性の体の構造も違えば、脳の構造も違います。

平等という言葉の使い方を、今一度考えてもらいたいと思います。

言葉、活字の仕事をして感じること。

言葉で表現することのむずかしさ。何かを伝えることのむずかしさ。

これを切に感じています。

私および弊社がSNSをやらないのは、それが一つの理由でもあります。

それともう一つ。社会に情報が溢れすぎ、何が正しい情報なのか、貴重な情報なのかが分かりにくいのです。

私は、いかに不要な情報を捨てるか。そればかり考えています。

現に、トイレットペーパーがなくなるのでは？とのデマが広がり、一部で騒ぎになっています。

今、これを読んでいる皆様にぜひ提案があります。

千円札を見てください。そこに描かれている偉人。

野口英世先生です。

野口英世先生が、なぜ、尊敬されるのか。今一度考えてもらいたいのです。

私自身、社会調査も含め、今、実際に社会がどうなっているのか、いくつかの業種で仕事をさせてもらいました。サービス業も含めて。

すべての人ではありませんが、自己中心的な人があまりに多い。

インターネットでもそうですが、汚い言葉、罵詈雑言。

最近の報道で、ドラッグストアの店員さんが、コロナウィルスより、人間のほうが怖い。この気持ちがよくわかります。

ヤマト言葉でウシハクとシラスという言葉があります。

ウシハク 富と権力

シラス 分かち合う

日本史で645年の大化の改新。

これが何を意味するのか、ぜひ、調べてみてください。

日本という国は、ウシハクの国ではなく、皆でわかちあうシラスの国であるということ。

自分さえよければいい。そういう国ではないのです。

皆で喜びも悲しみも分かち合う国。これが日本なのです。

日本の歴史を研究していると、わからないことばかりです。

たとえば、江戸時代になぜ新潟県のある地域で、突然、鯉が突然変異し、錦鯉が誕生したのか？

古来に大陸で色のついた魚がいたそうですが、それは錦鯉ではないという。

なぜ、日本にだけ。皆様もご存じのように新潟中越地震が発生した場所です。

また、平安時代にさかのぼるとさらに不思議なことばかりです。

50代桓武天皇が建立された京都の将軍塚。日本が国難になるとき、この塚が揺れるのだそうです。

そして、東京にある平将門様の首塚。

そこでどのようなことが過去に起きたか。ぜひ、調べてみてください。

平家の祖先は、桓武天皇につながります。

日本人にとり、平、徳。

特にこの漢字は重要なのです。

平に和むと書いて、平和です。

常に平らかな心と書いて、平常心なのです。

皆様もご存じだと思います。聖徳太子。

十七条憲法、そして、冠位十二階。ぜひ、これを今一度学んでほしいと思います。

冠位十二階

智識があっても、正しい義理、義務を知らなければ、智識は何の役にもならず、
智識、義務を知っても、人から信頼、信用されなければならず、智識、義務、信用があつても、
礼節、礼儀がなくてはならず。

そして、人に尽くす（仁）。

そして、最高位の位が、徳。

これに上下をつけて、冠位十二階。

智、義、信、礼、仁、徳。

これに上下をつけて冠位十二階。

つまり、これが徳への道。道徳なのです。

偏差値、どことこの大学を出た。そして徳（富）だけを追求する。

それでいいのか、この機会にぜひ考えていただきたい。そう思います。

今、大変な社会状況です。皆様色々、事情があることも承知しています。

人は何かに依存しなければ生きていけないのかもしれないかもしれません。

愛、お金、スマホなどなど。

何に依存するのが、安全、安心か？

歴史に、先人たちに、ご先祖様に依存するのが一番安心です。

（私は宗教を信仰していませんが、神道、天道の精神はあります）

私はコロナウィルスに関する報道を見聞きするたびに、考えること。

仮に国内、世界で大流行したとき、病院だけでは治療できないとき、

自宅で、在宅で治療することができないか？それを考えています。

重症化を防ぐ、もしくは完治させる方法、それを考えています。

そして、あるモノが医療器具として使えるのではないか？

もっとも、すでに報道されていますが、ぜんそく薬のシクレソニド（商品名オルベスコ）が
新型コロナウイルスによる肺炎の症状を改善したとの報道もあります。

どうか、皆様、冷静に、対応するよう心掛けましょう。

不安になったら、千円札、一万円札を見ましょう。

福澤諭吉先生。

野口英世先生。

また、更新させていただきます。

一読いただきありがとうございます。

株式会社ヒロエンタープライズ

代表 谷代 浩